

# 03N

## ドアロックユニット説明書(DLU03 - N)

【車速パルス:2パルス信号用】

この度は「車速感応ドアロックユニット」をお買い上げいただきましてありがとうございます。

車両への取り付けはこの説明書をよくお読みになった後で実施してください。

尚、本製品を取り付け中もしくはご使用中にいかなる被害・損害が発生致しましても私は責任を負いかねますのでご了承ください。

また、本製品の取り付け等に関するお問い合わせは、メールか掲示板をご利用ください。

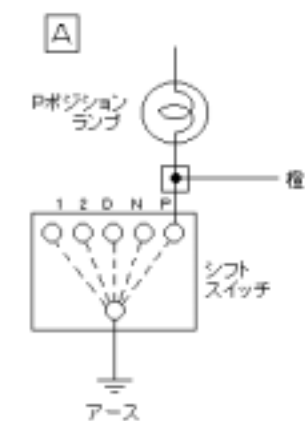
(電話でのお問い合わせはご遠慮ください) <ホームページ <http://www.yagisawa.net/>>

### 【各配線の接続先】

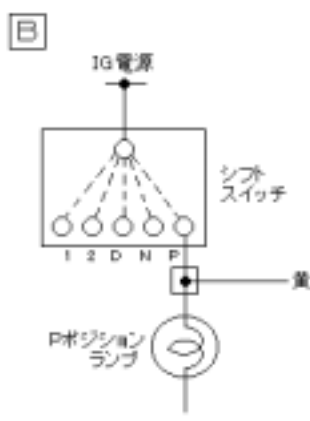
赤	ACC電源(またはIG電源)	黒	アース
緑	ドアロックスイッチ線	青	ドアアンロックスイッチ線
白	車速センサー信号	黄	Pシフトポジション信号等(プラスコントロール)
灰	L端子	橙	Pシフトポジション信号等(マイナスコントロール)

黄線と橙線は2本ありますが、どちらも同じ機能です。未使用の場合は接続しなくても構いません。

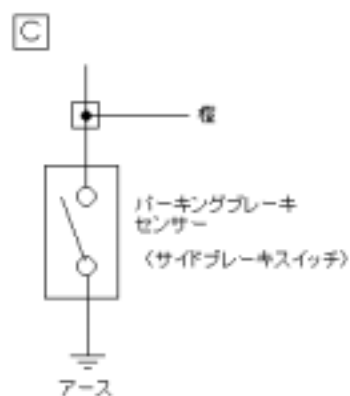
### 【Pシフトポジション信号の接続例】



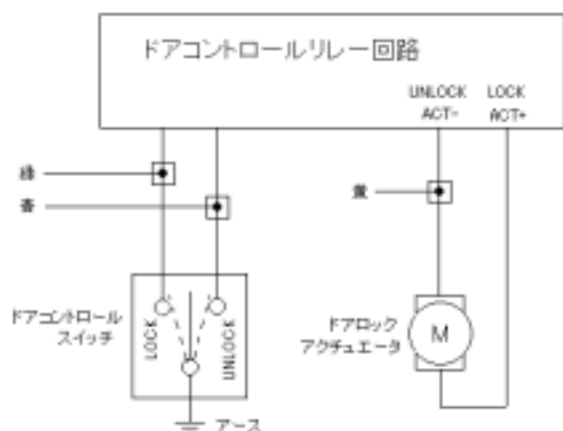
シフトポジション信号がアースに落ちるタイプ



シフトポジション信号がIGにつながるタイプ  
(日産車はこのタイプ)



サイドブレーキにつないでもOKです



緑線と青線はロックスイッチ線・アンロックスイッチ線に取り付けます。

ロックスイッチ線・アンロックスイッチ線はアースに落すことによってドアロックアクチュエータを動作させる信号線です。(マイナスコントロールです)

プラスコントロールにしたい場合は市販のリレーをご使用ください。ABU2Cの緑線・青線には取り付けできません。

キーレスレシーバーからの信号線がロックスイッチ線・アンロックスイッチ線に接続されている場合は、レシーバーの信号線に取り付けても同じことになります。

黄線をドアロックアクチュエータのアンロック側配線に接続すると、集中スイッチでアンロックした場合に再車速ロックできるようになります。

配線の長さが足りない場合には市販のコードをご利用ください。また、コードの接続には市販の赤い分岐タップが便利です。

### 【L端子について】

L端子は、エンジンがかかっている時に12Vが発生します。ここに灰線を接続すると、車速ロック後にエンスト状態になると自動アンロックします。(事故の際、救出されやすくなります 1)

灰線をL端子に接続しない場合は、必ず灰線を赤線(ACC電源)に接続してください。灰線をどこにも接続していない状態では、ユニットは機能しません。

1 ドアロック機構に損傷を受けた場合は自動アンロックできません

### 【ドアロックユニットの動作説明】

走行を始めてスピードが約12kmになると自動的にロックします。その後、停止してシフトレバーを「P」に入れると自動的にアンロックします。 自動ロックの速度は車種によって変わることがあります。

また、車速ロック後に、L端子からの通電が途切れると自動的にアンロックします。(エンスト時にアンロック)

電気的には...

白線から入る車速パルスが約4Hzになると、緑線を約0.5秒間アースに落します。その後、黄色線に12Vがかかるか橙線がアースに落ちるか灰線の12V印加が途切れると青線を約0.5秒間アースに落します。(この後は最初に戻る)

### 【モニターランプの説明】

回路上にあるLEDランプは、電源投入時に4回点滅します。

車速を感知して自動ロック信号を出力する時に約0.5秒間点灯します。

パーキング状態を検知して自動アンロック信号を出力する時に約0.5秒間点灯後3回点滅します。

黄線・橙線・灰線に異常がある場合には、走行中にLEDランプが連続して点滅します。

うまく動作しない時の原因解析にご利用ください。

### 【取り付けできる車種】

集中ドアスイッチがある車にはそのまま取り付けできると思います。ドアスイッチが通常時には中立位置でオープンになっていて、動作時にアースに落ちるタイプに適應します。

ほとんどのトヨタ車と日産車はこのタイプですのでそのまま取り付けできると思います。

(日産車の場合、割り込みリレーを使用しないと運転席ドアはロックできないことが多いです)

また、ドアノブが集中ドアスイッチの代わりになっている車種ではそのままでは動作しないことが多いです。この場合、「割り込みリレー」を使用することにより動作可能になります。

詳しくはホームページをご覧ください。

### 【その他の情報】

黄線をドアロックアクチュエーターのアンロック側配線に接続すると、集中ドアスイッチでアンロックした後でも車速ロックできるようになります。橙線と青線を繋ぐだけでも再車速ロックできる場合もあります。

橙線をシートベルト信号(マイナスコントロール)に接続すると、シートベルトを外した時にアンロックします。

その他にも橙線と黄線の接続先によって様々な動作が可能です。

詳しくはホームページをご覧ください。